【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年11月29日
【会社名】	株式会社グローベルス
【英訳名】	GRO-BELS Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長　カーティス・フリーズ
【本店の所在の場所】	東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目30番８号
【電話番号】	03（3470）8411（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役　田端 正人
【最寄りの連絡場所】	東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目30番８号
【電話番号】	03（3470）8411（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役　田端 正人
【縦覧に供する場所】	株式会社グローベルス横浜支店 （神奈川県横浜市西区平沼一丁目３番13号） 株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町２番１号）

1【提出理由】

当社は、平成24年11月29日開催の取締役会において、当社による子会社取得を行うことを決議いたしましたので、金融商品取引法第24条の５第４項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第２項第８号の２の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 取得対象子会社の概要

① 商号	株式会社ササキハウス		
② 本店の所在地	山形県山形市流通センター一丁目８番１号		
③ 代表者の氏名	代表取締役社長　佐々木 力		
④ 資本金の額	80百万円		
⑤ 純資産の額	1,227百万円		
⑥ 総資産の額	1,612百万円		
⑦ 事業の内容	建築工事業		
⑧ 取得対象子会社の最近３年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益			
決算期	平成22年７月期	平成23年７月期	平成24年７月期
売上高	1,726百万円	1,564百万円	1,990百万円
営業利益	53百万円	40百万円	86百万円
経常利益	108百万円	61百万円	113百万円
当期純利益	52百万円	40百万円	64百万円
⑨ 当社と取得対象子会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係	資本関係	当社と取得対象子会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と取得対象子会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。	
	人的関係	当社と取得対象子会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と取得対象子会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。	
	取引関係	当社と取得対象子会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と取得対象子会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。	

(2) 取得対象子会社に関する子会社取得の目的

当社グループは、「すべてはお客さまの夢と感動のために」の経営理念に則り、首都圏を中心に新築マンションの分譲を主たる事業として展開しております。また、今後も引き続きコア事業であるマンション分譲事業を基幹としつつ、安定した収益の確保と成長を目指すため、不動産周辺事業における収益チャネルの多角化についても検討を行ってまいりました。

一方、株式会社ササキハウス（以下、「同社」といいます。）は、「すべてはお客様の満足のために。」の経営理念のもと、山形県を主な事業エリアとするハウスビルダーとして、これまでに約4,000棟の施工実績があります。また同社の商品は、主として高性能木造・二世帯住宅に特化した大型住宅の請負受注、長年に亘るノウハウの蓄積から生まれた在来＋耐震に気密パネルを併せたハイブリッド工法、収縮を抑えたＬＶＬ材や外断熱を採用した快適で長持ちする家づくりを推し進めることにより、中高級住宅として広く知られており、それらの商品の優位性ならびに販売力を背景に、同社は安定した収益力を有しております。

当社の事業内容はマンション分譲事業専業でありますが、同社はハウスビルダーとしての確固たる事業基盤を有し、且つ、安定収益が期待できることから、同社を子会社化することは、速やかに当社グループの事業領域の拡大と収益力の向上に寄与するものと判断しております。

以上の理由から、当社グループの業容および収益力の拡大に加え、中長期的な当社の企業価値向上に寄与するものと考え、本株式取得を決定いたしました。

(3) 取得対象子会社に関する子会社取得対価の額

株式会社ササキハウスの普通株式	**909百万円**
アドバイザリー費用等（概算額）	**88百万円**
合計（概算額）	**997百万円**